

石川ブランド

新しいモノづくりを
提案したい

どんな天候でも

快適に楽しく過ごせる

イベントづくりに

貢献したい

地域の人同士をつなぐ

旅の思い出を
持ち帰ってもらいたい

いしるを
日常に根付かせたい

情報の架け橋をつくりたい

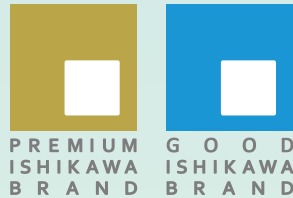
石川ブランドとは

石川県では、県内の中小企業等の方々が開発や改良した製品のうち新規性や技術の独自性等において優秀で、ブランド化できる可能性が高いと認められる製品を「石川ブランド製品」として認定しています。

認定後にはブランド化に向けた支援も行い、価格競争に巻き込まれない差別化された製品づくりを促進し、石川県産業の競争力をさらに高めていくことを目指しています。

LOGO DESIGN

石川の石という字をかたどり、
県内企業が開拓者として、これからの時代に合った
切り口で突破口を開いていくという思いが
込められています。



石川ブランド製品認定制度のポイント

申請の対象

石川県の中小企業等が新たに開発又は改良し、概ね1年以内に販売開始した製品で、以下の5部門いずれかに該当するもの。(毎年概ね4～5月に募集します。)

- ① 機械
- ② 情報
- ③ 繊維その他産業材
- ④ 食品
- ⑤ 伝統的工芸品・生活雑貨・インテリア等

審査・求評会の開催

ブランディングの専門家や商社のバイヤー等により、申請製品のブランド化可能性の審査及びアドバイスをを行います。

認定の称号・支援内容

プレミアム石川ブランド
(最優秀賞: 1件/1部門)

認定後の支援

- ・ブランディング等の専門家による個別指導(2回)
- ・製品のブランド化経費の補助(限度額40万円・補助率2/3)
- ・シンボルマークの付与

グッド石川ブランド
(優秀賞: 最大3件/1部門)

認定後の支援

- ・ブランディング等の専門家による個別指導(1回)
- ・シンボルマークの付与



PREMIUM
ISHIKAWA
BRAND

令和元年度
プレミアム石川ブランド認定製品

機械部門

株式会社 村谷機械製作所

高精度レーザークラディングシステム
アルピオン
ALPION

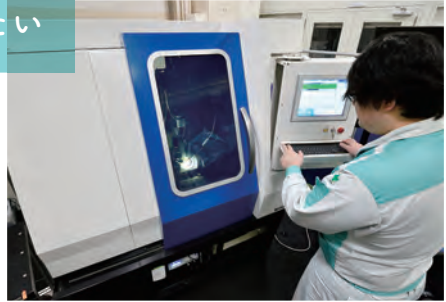
新しいモノづくりを提案したい

昭和23年の創業以来、工作機械や産業機械の製造・販売をしている村谷機械製作所と、大阪大学・石川県工業試験場の産学官連携により開発した製品。

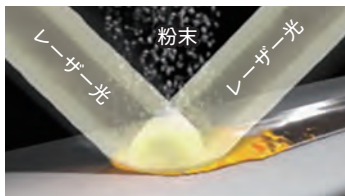
従来の溶接は、職人の方が溶接棒を手に溶かしながら行う高い技術を要するものだったが、ALPIONはそれを機械化し、かつ高い精度で行うことができる。

例えば、部品の欠損箇所に、金属粉末をピンポイントで噴射するとともに複数のレーザー光で溶かすことで精密な補修ができ、また3Dプリンターのようにゼロから金属部品を作り出すこともできる。

製品名は、何もないところから形状を創り出す錬金術(alchemy)と先駆者(pioneer)の文字を合わせたもので、刻々と変化するモノづくり業界のニーズに応えるため、常に新しいことにチャレンジしたいという技術者の熱い思いが込められている。



■ 石川県工業試験場3Dモノづくりラボにて実機を設置しており見学可能です。



レーザー加工のイメージ

CG作成:東京工科大学 菊池研大久保研共同プロジェクト



代表取締役 村谷 寛さん

Company Info

会社名 株式会社 村谷機械製作所
所在地 金沢市東蛟爪町1丁目32番地
TEL 076-238-5115





令和元年度
プレミアム石川ブランド認定製品

情報部門

株式会社 シーピーユー

地域ICTプラットフォームサービス

ゆい 結ネット

地域の人同士をつなぐ
情報の架け橋をつくりたい

建築CAD(建設図面を描くシステム)の老舗メーカーとして30年余の歴史を有するシーピーユーが、新たな分野に挑戦した製品。

様々な場面でIT化が進む中、町内会運営はほぼアナログ手法のままで役員の負担が大きく、その課題を解決できないかと考え、企画・開発が始まった。

野々市市の「あやめ町内会」で2年間実証実験をしながら、住民の方々の声を聞き改良に改良を重ねて完成。

製品のコンセプトは「日常あつての非常」。日頃から使っているからこそ、災害時もスムーズに活用することができる。

日頃の連絡の利便性に加え、災害に備える意味からも県内外で導入が広がっている。

今後はAI・IoTの技術も活用することで、高齢者や子供の見守り支援等の地域課題の解決をするといった構想もある。

人と人を結ぶ地域の情報の架け橋となることを目指している。



災害時

平常時は電子回覧板など市や地域、地元店舗からの情報を受信します。

災害時は住民全員が互いに安否確認できます。



開発責任者 薮野 繁さん 代表取締役 宮川 昌江さん

Company Info

会社名 株式会社 シーピーユー

所在地 金沢市西泉4-60

TEL 076-241-0001





令和元年度
プレミアム石川ブランド認定製品

繊維その他産業材部門

株式会社 スガモトテント

看板ひさしテント

モテナシテント

どんな天候でも快適に楽しく過ごせる
イベントづくりに貢献したい

昭和30年に創業し、運動会でお馴染みの白い多目的テントや工場等で使われるカーテンシャッター等の製造・販売、イベントの企画・運営を行うスガモトテントが開発した製品。

日々イベント会場の様子を眺めてきた菅本社長が「雨天時、出店者はテントの中で濡れないが、お客様は傘を差して濡れながら立っている。真夏の炎天下では、出店者は日陰にいて、お客様は日よけもなく汗を流している」という様子に違和感をおぼえ、開発が始まった。

さらに、従来の白いテントが並ぶと何の店なのか遠くからでは分かりづらいことに気づき、これも踏まえて大きなひさしと看板を備えるテントを開発した。

既に県内イベントを中心に使用され「分かりやすい」「会場が明るくなった」など好評を得ている。今後は、全国各地のイベント会場にモテナシテントが並び、お客様の笑顔と会場の賑わいづくりにさらに貢献していきたいと思っている。



町内会夏祭りでの使用風景



代表取締役 菅本 清二さん

Company Info

会社名 株式会社 スガモトテント

所在地 加賀市加茂町307

TEL 0761-76-0006





令和元年度
プレミアム石川ブランド認定製品

食品部門

株式会社 ヤマト醤油味噌

魚醬 いしるだし

いしるを日常に根付かせたい

金沢を代表する醤油産地の大野にて、明治44年の創業以来、醤油や味噌の製造販売を行っているヤマト醤油味噌が、能登に伝わる伝統的調味料「いしる」を日常づかいできるよう開発した製品。

「いしる」は、イワシやイカを塩漬けにし、1～2年間寝かせて発酵させ、固形物を取り除いてできるもので、秋田県のしょつつや香川県のこうなご醤油と並ぶ日本三大魚醬。

「いしる」には臭い・塩辛いというマイナスイメージがある中、「いしる」の旨味を多くの方に知って欲しいという思いで、お湯で薄めて鍋のだしとして、そのままだし醤油として、手軽に家庭で使用できるよう試行錯誤を繰り返し完成させた。

一般的な醤油の塩分が約17%なのに対し、いしるだしは約8%と控えめ。また、化学調味料不使用、大豆・小麦を使用しないためアレルギーを持つ方も安心して使用でき、健康・安心な一品。

「いしる」が家庭料理で日常的に使われ、暮らしの中でしっかりと継承されていくことを願っている。



歴史が感じられる社屋外観



営業課長 山本 耕平さん 代表取締役 山本 晴一さん

Company Info

会社名 株式会社 ヤマト醤油味噌
所在地 金沢市大野町4丁目イ170番地
TEL 076-268-1248





PREMIUM
ISHIKAWA
BRAND

令和元年度
プレミアム石川ブランド認定製品

伝統的工芸品・生活雑貨・インテリア等部門

東森木材株式会社

のとひばこ

旅の思い出を持ち帰ってみたい

昭和63年の創業以来、建築物に使われる木材の加工販売を行ってきた東森木材が、能登半島に広く分布している「能登ヒバ」と培ってきた木材加工技術を活かし、新たな分野に挑戦した製品。

厚紙を何枚も重ねて奥行きのある作品に仕上げる「立体切り絵」を見た時に、廃棄していた端材を使用し同じような作品ができるのではないかと思いついた。

試行錯誤を繰り返し、「能登ヒバ」を薄いシートに加工し、レーザー加工機で繊細な模様を彫刻することで、金沢城石川門や兼六園など本県観光地の景観を立体的に表現することに成功。

今後は全国の観光地のラインナップを増やし、日本各地の美しい景観を国内外に持ち帰っていただき、発信していただけることを期待している。



レーザー加工機での作業風景



シート1枚ずつをレーザーで彫刻



代表取締役 街道 登さん

Company Info

会社名 東森木材株式会社
所在地 金沢市湊1丁目67番地
TEL 076-237-1213



機械部門

株式会社 石野製作所

自動シンク(TKS-03)



- ・使用済みの寿司皿を無造作に投入するだけで、皿についた汚れを落とすやすくし、次工程の皿洗浄機へ自動供給する製品
- ・顧客の要望を受け、コンパクト化(従来の65%)、収容枚数を増加(従来の2倍の160枚収容)した形状に改良

Company Info

所在地 金沢市増泉5丁目10番48号
TEL 076-277-1851(松任工場)



情報部門

株式会社 建設ドットウェブ

どっと原価NEOクラウド



- ・建設業に共通する基幹業務をトータルでサポートし、営業・工事・経理の膨大な情報を一元管理する原価管理システム「どっと原価NEO」のクラウド版(経済産業省スマートSMEサポーター制度ITツール認定)
- ・従前はソフトをインストールした事務所PCでしか作業ができなかったが、インターネット経由でどこでも利用可能

Company Info

所在地 金沢市鞍月4丁目115番地
金沢ジーサイドビル3階
TEL 076-225-8400



食品部門

数馬酒造株式会社

竹葉いか純米



- ・能登町が日本有数の水揚げ量を誇る地域資源である「イカ」の味に合う日本酒
- ・東京大学の学生と連携したプロジェクトとして開発がスタートし、能登の海洋深層水を仕込み水に用い、能登の海藻から抽出された酵母を使用するなど地域資源を最大限活用

Company Info

所在地 鳳珠郡能登町宇出津へ36
TEL 0768-62-1200



伝統的工芸品・生活雑貨・インテリア等部門

株式会社 山崎麻織物工房

能登上布 万筋柄 スカーフ
(RAMIE EPOCH)



- ・約2000年の歴史がある稀少伝統工芸「能登上布」の着物柄を鮮やかな色の縞柄に応用した麻のスカーフ
- ・職人の手織り技術や手揉み洗いから生まれる伝統的な素材感、麻の透け感、ソフトでひんやりとした感触を体感できる

Company Info

所在地 羽咋市下曾祇町らの部84番地
TEL 0767-26-0240



石川県商工労働部産業政策課
[石川ブランド製品認定制度について]

TEL 076-225-1512

URL <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/syoko/ishibura/index.html>



公益財団法人石川県産業創出支援機構(ISICO)

URL <https://www.isico.or.jp/site/ishibura/>

近年認定された製品は、ISICOのHPにて紹介しています

